【令和２年度】

「大阪のみどり」・「新環境総合計画」等に関するアンケート　リサーチプラン

1. **調査の背景と目的**

　大阪府では、「みどりの大阪推進計画」、「大阪21世紀の新環境総合計画」及び「おおさかヒートアイランド対策推進計画」を策定し、「みどりの風を感じる大都市　オンリー１」や「府民がつくる暮らしやすい、環境・エネルギー先進都市」の実現、地球温暖化に伴う熱帯夜日数の削減や暑熱環境の改善に向け取り組んでいる。計画に定めた各指標・目標値についての進捗状況等を把握し、今後の計画の見直しや持続可能な環境保全活動の実現につながる施策検討の資料とする。

1. **調査（検証）項目**

(1)計画指標

①大阪府域（全体）にみどりがあると感じる府民の割合

②大阪府域の都市部（市街地）にみどりがあると感じる府民の割合

③最近みどりに触れた府民の割合

④生物多様性を認知している府民の割合

⑤リサイクル製品を購入している府民の割合

⑥資源物を分別している府民の割合

⑦エアコンを28度に設定している府民の割合

　　(2) 「新環境総合計画」における将来像「あらゆる主体が参加行動する社会のイメージ」の「府民の環境配慮行動」のうち、下記項目の実態把握

①地域の環境保全活動への参加

②環境教育・環境学習活動（座学・体験型）への参加

③環境行動の働きかけ

1. **調査対象**

国勢調査結果（平成27年）に基づいた、性・年代・居住地（４地域）の割合で割り付けた、18歳以上の大阪府民1,000サンプル

1. **質問項目**

**予備質問　５問**

SC１　年齢（NU）

SC２　性別（SA）

SC３　都道府県（SA）

SC４　市町村（SA）

SC５　職業（SA）

**本質問　24問**

【大阪のみどり】

Q１　みどりの感じ方（大阪府域）（SA）

Q２　みどりの感じ方（市街地）（SA）

Q３　みどりへのふれあい（表組SA）

【都市部における猛暑対策】

Q4　緑化・暑さ対策が施された駅前広場・バス停が増えて欲しいと思うか（SA）

Q５　【増えてほしいと思う人】暑さを和らげるためにしてほしい緑化（MA）

Q６　【増えてほしいと思う人】暑さを和らげるためにしてほしい暑さ対策（MA）

【全てのいのちが共生する社会の構築】

Q７　「生物多様性」の認知度（SA）

Q８　【Ｑ７見聞きしたことがある】認知の程度（SA）

Q９　生物多様性に関することで知っているもの（MA）

【府民の参加・行動】

Q10　地域における環境保全のための取組みへの参加経験（SA）

Q11　【Q10ある】参加経験のある分野（MA）

Q12　環境教育・環境学習活動（座学）への参加経験（SA）

Q13　【Q12ある】参加経験のある分野（MA）

Q14　環境教育・環境学習活動（体験型）への参加経験（SA）

Q15　【Q14ある】参加経験のある分野（MA）

Q16　環境に対して良いと思うことを伝えたり広めたりしたことがあるか（SA）

Q17　インターネットによる情報提供の認知度（SA）

Q18　パンフレット、チラシ、広報紙等による情報提供の認知度（SA）

Q19　環境活動のための公共施設の認知度（SA）

Q20　環境問題に関するイベントや交流組織の認知度（SA）

Q21　環境問題に関するキャンペーンの認知度（SA）

【資源循環型社会の構築】

Q22　リサイクル製品の購入意向（SA）

Q23　資源物の分別意識（SA）

【省エネ活動の実施】

Q24　昨年夏のエアコン28度設定の実施状況（SA）